小学生との交流

名古屋グランパス小学校訪問

名古屋グランパスの選手たち22人が5月17日、市内8小学校を訪れ児童と交流しました。地域に貢献しようと選手会の企画で昨年から行われているこの行事。天王小学校には選手会長の竹内彬（たけうちあきら）選手、中村直志（なかむらなおし）選手、磯村亮太（いそむらりょうた）選手が訪問。体育館で6年生児童たち102人とリフティングやミニゲーム、ドリブルリレーをして交流を深めました。その後、児童たちは教室で3選手と一緒に給食を食べ、楽しいひとときを過ごしました。

水上の格闘技

保田ケ池（ぼたがいけ）カップカヌーポロ大会

カヌーポロ競技の普及と青少年の健全育成を図るために5月29日と30日の2日間、第12回保田ケ池カップカヌーポロ大会が保田ケ池カヌーポロ競技場で行われました。今大会には14チーム、110人が参加。カヌーやパドルがぶつかり合う激しい熱戦が繰り広げられました。観戦をしていた女性の一人は「迫力のある試合にびっくりしました。みんなたくさん練習をしていると感じました」とカヌーポロの激しさに驚いていました。

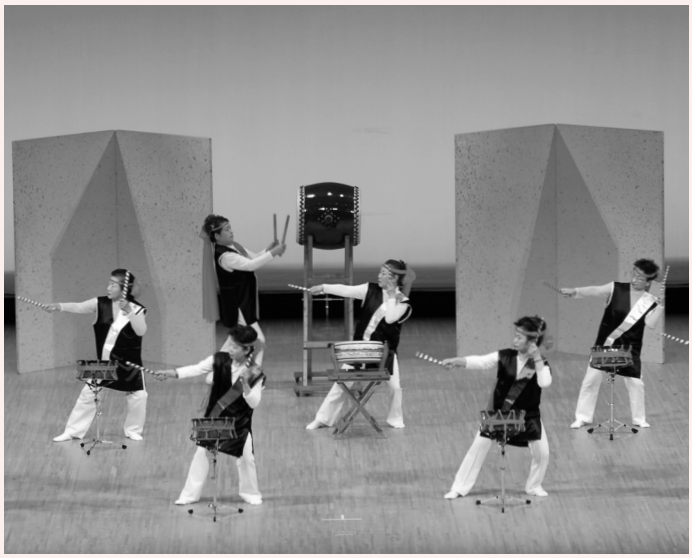
交通ルールの再確認

みよし市高齢者交通安全実践教室

高齢者の交通事故を防止しようと5月23日、三好自動車学校でみよし市高齢者交通安全実践教室が行われました。今回はみよし市老人クラブ連合会の会員37名が参加。豊田警察署の職員から交通安全についての講話を聞いた後、運転適正診断テスト、応急救護講習、運転技能指導を受けました。参加した人は「あらためて交通ルールを再確認できました。今日覚えたことを今後に生かしていきたいです」と満足そうに話していました。

練習成果の発表

春の文化展～深めよう文化交流～



「深めよう文化交流」をテーマに5月20日から23日の4日間、サンアートで春の文化展が行われました。ロビーやレセプションホールでは華道や写真などの作品468点を展示。22日に行われた芸能発表では、12団体136人の華麗な舞踊や太鼓などが披露されました。展示品と芸能発表を鑑賞した女性の一人は「みんなたくさん練習をしていて感心しました。来年の発表会もぜひ鑑賞したいと思います」と笑顔で話していました。

大きく育ってね

サツマイモの苗さし

市内5保育園と3幼稚園の園児およそ1、600人を対象にしたサツマイモの苗さしが5月28日、茹生（あざぶ）町内の畑で行われました。園児たちは作業方法について説明を受けると、隣り同士相談しながら思い思いにサツマイモの苗を植えました。サツマイモが土の中から採れることを聞くと、園児たちからはびっくりした様子で歓声をあげていました。参加した男の子は「僕のサツマイモが一番大きく育つんだよ」と目を輝かせていました。

楽しく体力作り

みよし市長旗争奪グラウンド・ゴルフ大会

老人クラブ会員の体力づくりと参加者それぞれのコミュニケーションを図ることを目的に、第15回市長旗争奪グラウンド・ゴルフ大会が5月27日、三好公園陸上競技場で行われました。この日は好天に恵まれ、男女あわせて会員237人が参加。陸上競技場全体を使って作られた特設コースの各所では、時折ホールインワンなどのナイスショットに歓声が上がるなど、大いに盛り上がり、参加者たちは思い思いに交流を深めていました。